



▲メッセージ伝達に本町を訪れた上益城地区保護司会の皆さん

## 犯罪のない社会を目指して 第76回社会を明るくする運動

7月7日（火）「第76回社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式が行われました。

同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として全国で展開。7月の運動強調月間に当たり、上益城地区保護司会が三輪副町長に内閣総理大臣および県知事のメッセージを伝達しました。

## 町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

企業版ふるさとと納税制度を活用し、本町へ寄附いただいた西邦電気工事(株)（熊本市中央区）と(株)三浜測量設計社（熊本市東区）に町から感謝状が贈られました。

同制度は、人口減少や地域経済の衰退に悩む地方創生を後押しする目的で作られた制度。本町もこれまでに数多くの企業から寄附をいただき、地方創生の取り組みに活用させていただいています。

今回、寄附をいただいた西邦電気工事(株)は、電気工事、電気通信工事、給排水衛生工事などを行う総合設備業を営む企業。7月21日（火）の贈呈式で、感謝状を受け取った豊田一生代表取締役社長（写真上）は「甲佐町に営業所もありますので、今回の寄附が少しでも地域の皆さまのお役に立てば」と話しました。(株)三浜測量設計社は、公共施設の設計・点検、公共事業における測量等を主に行う企業。7月22日（水）の贈呈式で感謝状を受け取った志水なるみ代表取締役副社長（写真下）が「社員一丸となり甲佐町のために尽力したい」と話しました。



▲持続可能な成長を目指す「ESG 経営」について学ぶ協議会会員

## 企業の連携で広がる未来 令和8年度進出企業協議会総会が開催

6月25日（木）町生涯学習センターで、令和8年度甲佐町進出企業協議会総会が開催されました。

同協議会は、本町に進出した企業を中心に組織され、会員相互の発展のため情報交換や研修などを通じて交流と親睦を図っており、現在会員は31社。この日は、前年度の実績報告や本年度の事業計画などの審議が行われ、総会後には、ESG 経営に関する研修会も開催されました。



▲感謝状を受け取った豊田一生代表取締役社長（写真中央左）



▲感謝状を受け取った志水なるみ代表取締役副社長（写真中央）



▲金賞の賞状を受け取った(株)大福物流の岡本光由主幹（中央）

## 安全運転を心がけて金賞 御船署管内優秀安全運転事業所表彰

7月28日（火）御船警察署で優秀安全運転事業所表彰が行われ、本町に事業所を置く(株)大福物流甲佐営業所が金賞を受賞しました。同表彰は、運転記録証明書を活用し、安全運転・交通事故防止に努め、無事故・無違反の成果を挙げた事業所をその達成度に応じて表彰。賞状を受け取った同社の岡本光由主幹は「これからも確認作業をきっちり行い、安全運転を心掛けたい」と話しました。

## 町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

企業版ふるさと納税制度を活用し、本町へ寄附いただいた(株)建設プロジェクトセンター（熊本市北区）と(株)十八測量設計（熊本市中央区）に町から感謝状が贈られました。

同制度は、人口減少や地域経済の衰退に悩む地方創生を後押しする目的で作られた制度。本町もこれまでに数多くの企業から寄附をいただき、地方創生の取り組みに活用させていただいています。

今回、寄附をいただいた(株)建設プロジェクトセンターは、建設や文化的景観等の土木技術コンサルタント業を主に営む企業。6月29日（月）の贈呈式で、感謝状を受け取った中村秀樹会長（写真上）は「陣ノ内城跡ややな場などの史跡が残る甲佐町を引き続き応援したい」と話しました。(株)十八測量設計は、主に道路、河川などの測量、調査設計を行う企業。7月15日（水）の贈呈式で、感謝状を受け取った富永勝也代表取締役（写真下）は「甲佐町の発展のために使っていただき、がんばっていただきたい」と話しました。



▲甲佐町未来塾で英語の学習に励む甲佐中学生たち

## 中学生へ学びの場を提供 甲佐町未来塾が開塾

7月21日（火）甲佐中学校で「甲佐町未来塾」が開塾されました。同塾は、町教育委員会が同中（松崎秀誓校長）の生徒の学力および地域の教育力の向上を図ることを目的に開催。受講を希望した1～3年生の約70人の生徒たちは、夏休み期間を利用し町内の学校支援員や地域おこし協力隊などの講師の指導のもと、全14回の日程で英語と数学の勉強に取り組みます。



▲甲斐町長から感謝状を受け取った中村秀樹会長（写真左）



▲甲斐町長から感謝状を受け取った富永勝也代表取締役（写真左）